

2019年度第39期大雪山講座「ひぐま大学」講座一覧

項目	実施	名称	主な講座内容・ 講座ルート・ 行動時間帯・ 登山時間距離	学習
入学式	5月19日(日)	第39期入学式	<p>▶内容…入学式(ひぐま大学の概要と歩み、フィールド講座と室内セミナーの実施要領、参加申し込みと費用の支払い、紀要の説明) その他(スタッフ紹介、顔写真の撮影)</p> <p>▶学習…安全登山の心得(装備、基礎技術、事故防止など) 室内セミナー(第6講座)</p>	
			<p>時間帯 13:00~17:00 会場 神楽公民館</p>	
第6講座	5月26日(日)	神居古潭・神居岩	<p>▶見所…神居古潭は、溪谷の兩岸に様々な変成岩が露出し、川底には褶曲地形や甌穴群が見られる珍しい場所です。神居岩をはじめ、数多くのアイヌ伝説が残る地形を訪ねます。*現地集合です。</p> <p>▶行程…旭川=神居古潭~登山口~神居岩(233m)~散策路コース(時計回り)~登山口<<周回>></p>	
			<p>時間帯 9:00~15:00 登山 約2km・約1.5時間</p>	
特別講座	6月23日(日)	ピンネシリ	<p>▶見所…増毛山地の南半分を占める樺戸山地。古い時代に堆積した砂岩・泥岩・火砕岩からなる丘陵性山地に、突出した堅牢な岩の山ピンネシリを訪ねます。すばらしい眺望とともに北海道の生い立ちを学びます。</p> <p>▶行程…旭川=新十津川=登山口~稜線コル~ピンネシリ(1100m)<<往復>></p>	
			<p>時間帯 6:00~18:00 登山 約11km・約5.5時間</p>	
第7講座	7月21日(日)	旭岳・裾合平	<p>▶見所…大雪山で最も新しく最も高い山・旭岳に登りその生い立ちを探ります。豊かな伏流水や豊富な温泉を生み山麓に様々な恵みをもたらしている旭岳の自然について学びましょう。山頂の御鉢平カルデラも必見。</p> <p>▶行程…旭川=旭岳温泉=姿見駅~旭岳(2191m)~間宮岳(2185m)~裾合平~姿見駅<<周回>></p>	
			<p>時間帯 5:00~18:00 登山 約12km・約7時間</p>	
第8講座	8月25日(日)	上ホロ山・十勝岳	<p>▶見所…ダイナミックな火山活動を展開している十勝岳連峰を縦走し、その火山の成り立ちを学びます。噴火と火砕流がつくる地形、泥流跡地の回復植生、強風がつくる風食ノッチなどを観察します。</p> <p>▶行程…旭川=望岳台~十勝岳(2077m)~上ホロかメットク山(1920m)~十勝岳温泉<<縦走>></p>	
			<p>時間帯 5:00~19:00 登山 約12km・約8時間</p>	
第9講座	9月8日(日)	緑岳	<p>▶見所…ハイマツの緑とウラジロナナカマドの深紅、ダケカンバの黄色がコラボする緑岳の秋を楽しみます。山頂から白雲岳や高根ヶ原を展望し、大雪山の成り立ちを学習します。東大雪をはじめ、斜里岳や知床連山の遠望ができます。</p> <p>▶行程…旭川=高原温泉~展望台~第一花園・第二花園~緑岳(2019.5m)~緑岳稜線<<往復>></p>	
			<p>時間帯 5:00~19:00 登山 約9km・約7.5時間</p>	

修学旅行	10月12・13日	支笏湖イチャン山	<p>▶見所…紅葉に染まる支笏湖とサケの遡上する千歳川を見学します。支笏湖や樽前山を生み出した支笏火山について学びます。イチャンコッペ山に登って、知られざる絶景も堪能します。天気により樽前山へ変更も。</p> <p>▶行程…旭川=支笏湖=R453 登山口～稜線(外輪山)～H789M 地点～イチャンコッペ山(828.7m)《往復》</p>		10月9日(水)
	時間帯	6:00～翌 18:00	登山	約 7 km・約 4 時間	
夏山を語る集い	11月13日(水)	夏山を語る	<p>▶内容…夏の講座が終了したところで、それまでの講座のスライド等を見ながら、夏山の反省と意見交換会を行います。お弁当やお酒も出て受講者・スタッフの親睦会も兼ねています。講座で大変だったこと、改善してほしいこと、次年度の講座の要望など、自由に語り合う集いです。</p>		
	時間帯	18:00～21:00	会場	神楽公民館	
第10講座	2月16日(日)	中鶴根山	<p>▶見所…旭川市の自然公園・21世紀の森をスノーシューで散策します。積雪・着雪がつくる冬の造形やアニマルトラッキングを楽しみます。中鶴根山頂にある高さ 21mの展望台からは、白銀に輝く愛別岳や旭岳などが一望できます。気温によってはダイヤモンドダストも。</p> <p>▶行程…旭川=21世紀の森～中鶴根山(678m)《往復》</p>		2月12日(水)
	時間帯	8:00～15:00	登山	約 3 km・約 3 時間	
卒業式	3月14日(土)	卒業・修了	<p>▶内容…卒業式(卒業証書・修了証書・特別卒業証書・皆勤賞の授与、卒業生・来賓メッセージ)に引き続いて、楽しい祝賀会(ミニ演奏会、祝賀会、講座スライド、オークション、メッセージ、校歌斉唱)があります。中でもオークションは毎年好評です。</p> <p>▶紀要…「カムイミントラ」第 39 号発行</p>		
	時間帯	17:00～21:00	会場	扇松園(高砂台)	
開講の趣旨	<p>大雪山講座「ひぐま大学」は、大雪山系を主なフィールドに、四季を通じて実施される市民のための自然観察講座です。北海道の高峰が集まる大雪山国立公園の山々を登って、大自然の成り立ちや営み、そこに生きる動植物や地形などについて学び、このかけがえのない恵み豊かな自然をよりよい姿で次世代にひきつぐことを願って開かれています。</p> <p>開講から 38 年が経ち、受講者数はすでに 2000 名(延べ)を超えました。すばらしい自然とすてきな人々との感動的な出会いを求めて、たくさんの皆さんが参加して下さることを願っています。</p>				
実施要領	<p>【1】 講座は 2 年制で、毎年フィールド講座 3 講座以上の出席が必要です。1 年で修了、2 年で卒業です。(修了証書・卒業証書が授与されます)</p> <p>【2】 講座には登山経験のあるスタッフが同行し安全を期しますが、原則として登山行動は自己責任です。</p> <p>【3】 室内セミナーは、フィールド講座の説明と事前学習を行います。学習は知人・友人・家族も参加できます(資料を希望する場合は資料代が必要です)。会場は神楽公民館(神楽 3 の 6)です。</p> <p>【4】 現地までの交通は、参加人数に応じて手段が変わります。参加者は、傷害保険が適用されます。</p> <p>【5】 入学の申し込み・申込金 6000 円(テキスト代・紀要代・運営経費等)は、新規・継続いずれの場合も毎年必要です。</p> <p>【6】 フィールド講座の参加費(交通費等)は、概ね一講座 5000 円～10000 円(修学旅行や特別講座は別途)です。</p> <p>【7】 修学旅行と特別講座は、聴講生を募集(参加費は 2000 円高)します。</p> <p>【8】 講座の出欠は、年度始めの講座を除いて一つ前の講座の室内セミナーのときに確定します。</p> <p>【9】 参加費の支払いは、室内セミナーの時にお願います(4 日前までのキャンセルは半額返却)。</p> <p>【10】 安全管理のため、入学時に健康等に関する問診票の提出をお願いします(使用・管理は厳守)。</p> <p>【11】 卒業後も繰り返し入学することができます。</p>				

2019 年度活動計画

A 大雪山に関する取り組み

……大雪山国立公園の高山環境・森林環境・生物多様性等を保全するため、次の活動を行う

1	世界遺産等に関する取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ①第 21 回大雪山フォーラムの開催 ②大雪山と世界遺産に関する学習と研究 ③大雪山国立公園協議会への参加と提言 ④関係行政機関と話し合い・要請・提言（必要に応じて）
2	高山帯に関する取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ①高山帯パトロール活動の実施（ひぐま大学・登山道関係者情報交換会・大雪山森林生態系保護地域の巡視活動・北海道高山植物保護ネットと連携） ②大雪山における外来種セイヨウのモニタリングと情報収集
3	森林帯に関する取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ①森林・林道開発に関する情報収集と監視活動 ②森林生態系保護地域における巡視活動 ③大規模林道跡地調査（※関連継続調査・滝雄厚和線等）
4	地熱開発に関する取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ①白水沢地熱発電に関する上川町・開発業者の動向把握 ②大雪山における地熱開発の情報収集 ③地熱発電に関する調査・研究活動

B 石狩川に関する取り組み（あさひかわサケの会と協働）

……石狩川水系上流部の河川環境の保全と回復をはかるため、次の活動を行う。

1	サケに関する取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ①さけゼミナールの開催とサケの里親活動 ②市民向けのサケ関連資料の作成 ③サケ人工産卵床造成と受精卵埋設及びモニタリング ④サケの産卵床および回帰調査
2	河川環境に関する取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ①河畔林の連続性・河川生物保全に関する取り組み（行政と連携） ②河川工事・河川環境等の監視及び提言活動 ③石狩川の湧水・伏流水調査 ④関係行政機関との話し合い・要請・提言・協働（必要に応じて）
3	市民向けイベントの取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ①石狩川クリーンウォーク ②パネル写真展（学びピア展・みどりの回廊展・CoCoDe 展・公民館等での展示） ③サケ案内養成講座および市民現地ガイドの実施 ④サケ出発式・カムイチェプノミ（アイヌ民族文化保存会との協働） ⑤サケクッキング（公民館と連携）、トバづくり講習会 ⑥サケのふるさとを訪ねて ⑦さけの出前授業及び学習活動

C 身近な自然に関する取り組み

……上川盆地の身近な自然の生態系と生物多様性を守るため、次の活動を行う。

1	地域の緑地に関する取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ①市内の各種公園におけるモニタリング及び調査 ②街路樹・樹林帯に関する調査・研究 ③関係行政機関との話し合い・要請・提言（必要に応じて）
2	外来生物に関する取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ①セイヨウの定点観察（マルハナ市民ネットと協働） ②セイヨウ花資源調査（マルハナ市民ネットと協働） ③外来種学習会、セイヨウ捕獲法（マルハナ市民ネットと協働） ④セイヨウ一斉防除・モニタリング活動（上川総合振興局と連携）
3	地域づくりに関する取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ①ジオパーク構想推進協議会への参加と提言 ②環境アドバイザー活動・公民館活動等への協力 ③あさひかわ自然共生ネット、突哨山運営協議会等との連携

D 環境教育・普及に関する取り組み

……地域から地球まで生命を大切にす環境教育を実践し広げるため、次の活動を行う。

1	市民講座に関する取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ①大雪山講座「ひぐま大学」の開講と紀要「カムイミントラ」の発行 ②石狩川講座「かわせみ大学」の開講 ③自然学園「グリーンフォーラム旭川」の開校
2	普及・啓発に関する取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ①会報「ヌタブカムシペ」の発行 ②市民学習会「ちゃらんけ」の開催 ③旭川市環境アドバイザーの活動 ④緑の回廊展・学びピア展・CoCoDe 祭・公民館交流祭り展等に出席
3	組織・連携に関する取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ①あさひかわサケの会、大雪山マルハナバチ市民ネットとの連携活動 ②加盟・提携団体との交流及び連携活動（北海道自然保護連合、北海道さけネットワーク、旭川・森と川ネット 21、端数倶楽部ほか）